ＩＥＥＥ名古屋ＹＰキックオフイベント
２０１５年１２月１２日土曜
愛知県立大学サテライトキャンパス

ＩＥＥＥ名古屋ＹＰ
～２０１５活動報告 ＆ ２０１６活動計画～

愛知県立大学
情報科学部
鈴木拓央

２０１５
活 動 報 告

設立経緯

鈴木は昨年度まで東京支部に所属しており、東京ＹＰのメンバーとして活動していた。

⇩

名古屋ＹＰの設立に向けて、東京支部より金銭的支援を、東京ＹＰより人的支援を頂けることになった。

＆

名古屋支部にも全面的に協力して頂けることになった。

⇩

名古屋支部にＹＰ設立準備委員会を設置し、名古屋ＹＰのメンバーを募集しながら、活動計画や予算案を作成した。

コアメンバー

役職	氏名	所属	備考
Chair	鈴木　拓央	愛知県立大学	元・東京ＹＰ委員
Vice-chair	山田　剛史	豊田自動織機	元・東京理科大学ＳＢ委員長
Secretary	李　載姈	中部大学	
Treasurer	伊東　健一	豊田中央研究所	
Vice-secretary	伊藤　孝弘	名古屋工業大学	
Vice-treasurer	久保田 直樹	名古屋大学	博士後期課程進学予定

<u>条件</u>

★ＩＥＥＥ会員であること
★名古屋支部内に在住あるいは在勤であること
★若手（学部卒業後１５年以内）であること

大学教員２名／企業人２名／大学院生２名によるバランスの取れた構成を生かし、多種多様な活動を企画・実施することを目指す。

設立嘆願書『Petition』の提出

最低６名以上の有効なＩＥＥＥ会員の署名が必要となる。

大学院生以上の会員資格を６ヶ月以上継続していること

１２月　３日

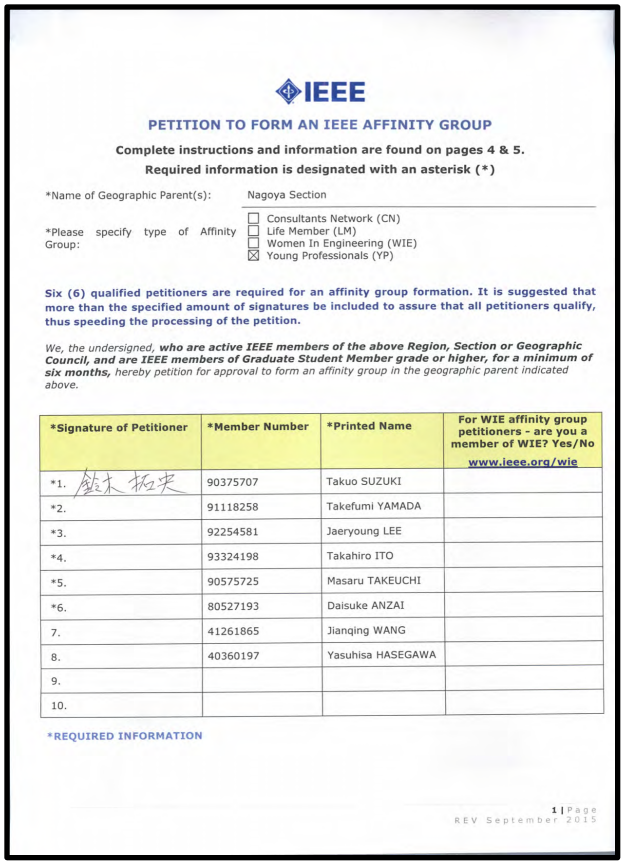
８名の署名を添えてＩＥＥＥ本部へ提出した。

１２月　７日

名古屋ＹＰの設立が電子メールで承認された。

１２月１２日

設立許可の正式な書類をメールで受け取った。



IEEE

PETITION TO FORM AN IEEE AFFINITY GROUP

Complete instructions and information are found on pages 4 & 5.

Required information is designated with an asterisk (*)

*Name of Geographic Parent(s): Nagoya Section

*Please specify type of Affinity Group:
- ☐ Consultants Network (CN)
- ☐ Life Member (LM)
- ☐ Women In Engineering (WIE)
- ☒ Young Professionals (YP)

Six (6) qualified petitioners are required for an affinity group formation. It is suggested that more than the specified amount of signatures be included to assure that all petitioners qualify, thus speeding the processing of the petition.

We, the undersigned, ***who are active IEEE members of the above Region, Section or Geographic Council, and are IEEE members of Graduate Student Member grade or higher, for a minimum of six months,*** *hereby petition for approval to form an affinity group in the geographic parent indicated above.*

*Signature of Petitioner	*Member Number	*Printed Name	For WIE affinity group petitioners - are you a member of WIE? Yes/No www.ieee.org/wie
*1. 鈴木 拓史	90375707	Takuo SUZUKI	
*2.	91118258	Takefumi YAMADA	
*3.	92254581	Jaeryoung LEE	
*4.	93324198	Takahiro ITO	
*5.	90575725	Masaru TAKEUCHI	
*6.	80527193	Daisuke ANZAI	
7.	41261865	Jianqing WANG	
8.	40360197	Yasuhisa HASEGAWA	
9.			
10.			

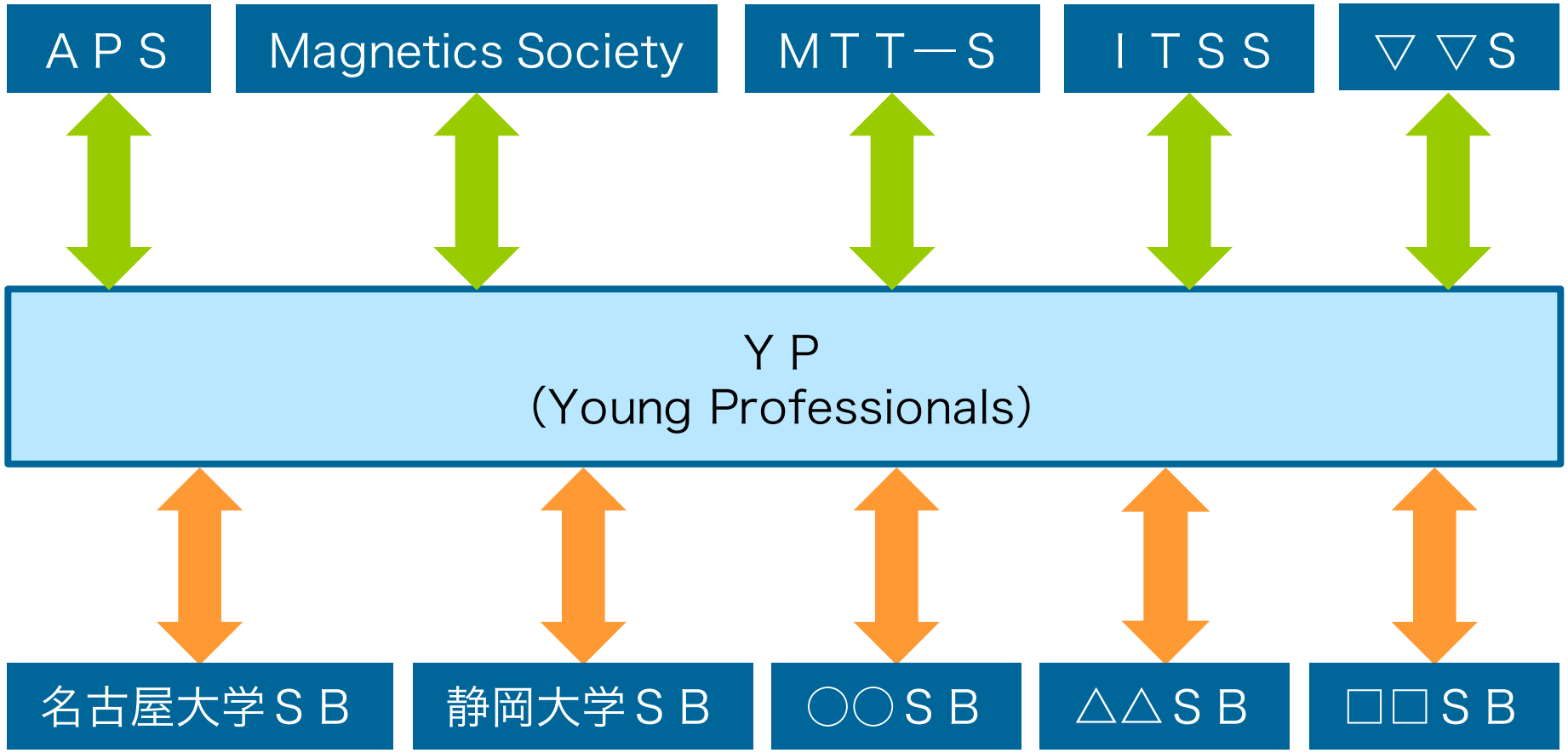
*REQUIRED INFORMATION

1 | Page
REV September 2015

２０１６
活動計画

ＹＰの役割

「有益な知見」や「先進の技術」の探求



「論理的思考」や「問題解決能力」の涵養

活動計画

時期	所属
５月	【共催】能力開発のためのワークショップ（春）
７月	【主催】能力開発のためのソーシャルイベント
９月	【共催】能力開発のためのエッセイコンテスト
１１月	【主催】能力開発のためのワークショップ（秋）

ワークショップ

春は、東京ＹＰや関西ＹＰと共催することで、ノウハウを習得する。
秋は、名古屋ＹＰメンバーの能力開発のために、名古屋ＹＰが主催する。

ソーシャルイベント

名古屋圏は自動車などの先端産業だけでなく、陶芸などの伝統産業も盛んである。そこで、伝統産業における研究開発プロセスに触れる機会を設ける。